

シャワーバス水栓(フロートカウンター水栓)の取付方法

※取付詳細は、水栓金具同梱の取付説明書をご確認ください。

1 取付脚の取付け

- (標準仕様の場合) ワン座をロックリングに押し込み、固定する。

(水栓ジョイントボックス仕様の場合) 取付脚に、ステンレス製ワン座をねじ込む。



注意

ワン座がガタつかないことを確認してください。

- 取付脚にシール材 (シールテープ) を巻き付け、下図の **前出寸法が 57 ± 1 mm** となるように取り付ける。



ポイント

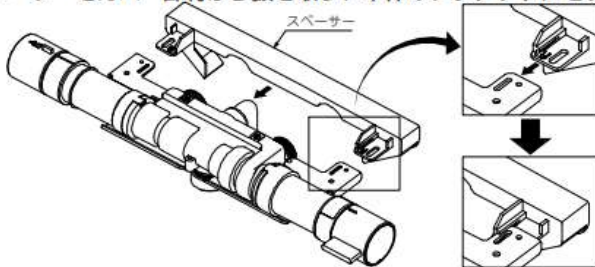
シールテープはねじ端面から一山外して、ねじの回転方向 (時計回り方向) へ巻き始め、シールテープに張力を加えながら、ねじ谷部に食い込ませるように巻き付ける (5~7巻き)。

注意

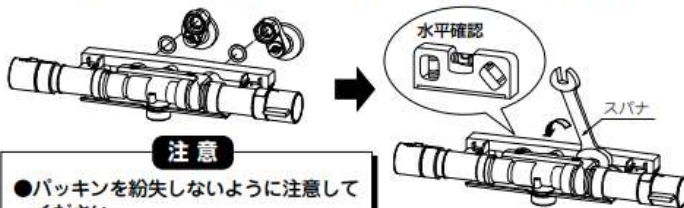
- 一度ねじ込んだ取付脚は決して戻し方向には回さないでください。
※シール不良となり漏水の原因となります。
- 寒冷地用の場合は必ず水抜栓が本体より下になるように取り付けてください。
※水抜栓が水栓本体より上になると、水抜きが出来ず、凍結や破損の原因となります。
- 図中の前出寸法の範囲内で現場の配管状況に応じたねじ込み量を確認してください。
※前出寸法通りに取付けないと、カバーが取付けられない原因になります。
※ねじ込み量が足りないと、漏水、脱落の原因となります。

2 水栓本体の取付け

- スペーサーをカバー部材から抜き取り、本体のブラケットにセットする。



- 水栓本体が水平に取り付くように注意しながら、取付脚に水栓本体を、スパナ (対辺30) で取付脚の袋ナットを締め付けて取り付ける。



注意

- パッキンを紛失しないように注意してください。
※パッキンが無いと漏水の原因となります。
- 水栓本体が水平に取り付くように注意して取り付けてください。
※破損の原因となります。

ポイント

水側・湯側の袋ナットを交互に締め付けてしっかりと固定する。

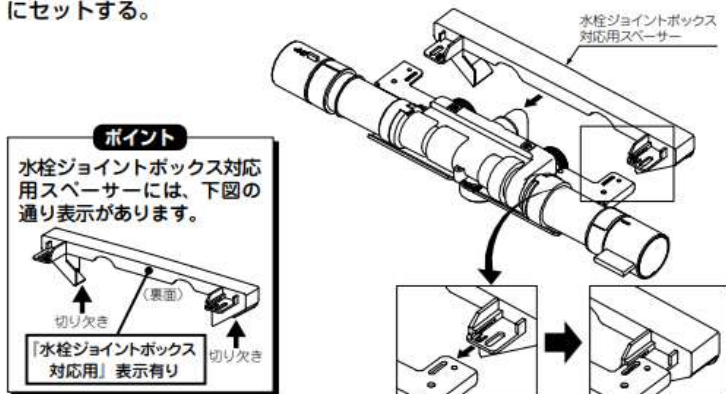
3. スイッチシャワー仕様の場合はバルブをシャワーエルボに組付ける。



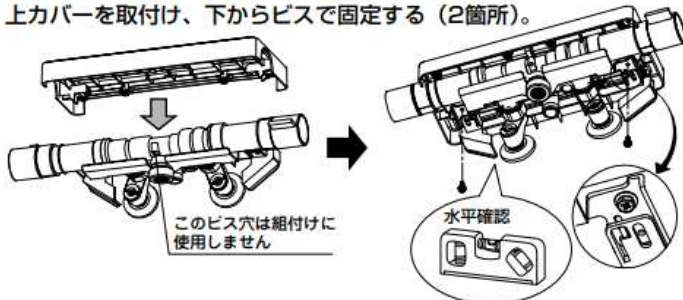
3

水栓カバーの取付け

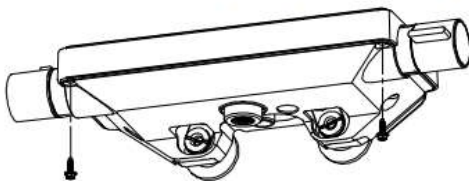
1. (標準仕様の場合)
標準仕様のスペーサーをカバー部材から抜き取り、本体のブラケットにセットする。
(水栓ジョイントボックス仕様の場合)
水栓ジョイントボックス対応用スペーサー (別部材) を、本体のブラケットにセットする。



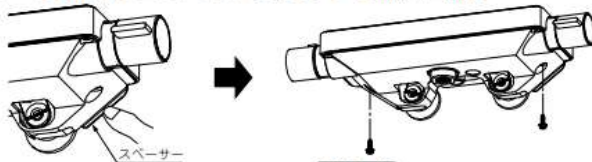
2. 上カバーを取付け、下からビスで固定する (2箇所)。



3. 下カバーを取付け、下からビスで固定する (手前側2箇所)。



4. スペーサーを壁に押し当て、ビスで固定する (奥側2箇所)。



ポイント

- ビスを締付けるとスペーサーが固定されます。壁と隙間が空かないように注意して施工してください。
- 下カバーが取り付けられない場合は、取付脚の前出寸法が守られていない恐れがあります。⇒①の「取付脚の取付け」からやり直してください。

注意

- カバーにガタつきがないことを確認してください。
 - カバーが水平に取り付いていることを確認してください。
- ※カバーを取り付けなおしても水平に取り付かない場合は、水栓が水平に取り付いていない恐れがあります。

④

シャワーホースの接続（シャワー付のみ）

シャワーホースをシャワーエルボまたはバルブに接続し、しっかりと固定する。